

## (5)老朽化における取り組み

### ③

# 国民の理解・支援に向けた情報発信

## <現地見学会>

大学生を対象とした現地見学会等を実施し、老朽化の現状や対策への国民の理解を促進



活動  
11

## インフラの老朽化を実感し、未来を考える！

学生を対象に老朽化の現場見学会を実施

- 中国地方整備局と広島大学は、広島県道路メンテナンス会議の活動の一環として、社会資本の老朽化対策への理解を深めてもらうため、学生を対象とした現場見学会を共同開催
- 現場見学会では、学生がハンマーを手にコンクリートの損傷部の音の違い確認したり、対策工法を学ぶ
- 中国地方整備局では、撤去した橋梁の一部を保管しておき、見学会で教材として有効活用

### 参加した大学生の声

- 講義だけでは実感しにくいことを実際に経験を通して学ぶことができ、良かった。
- 普段は橋梁を見る機会があまりなく、今回は実際に維持管理している生の橋梁が見られて勉強になりました。

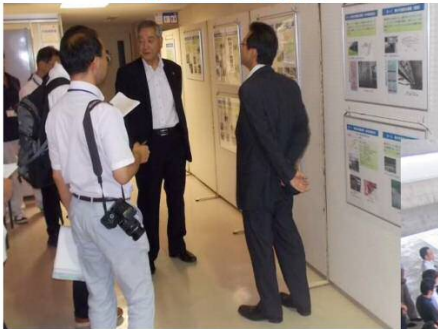


国土交通省  
中国地方整備局 広島県道事務所  
中国地方整備局 中国国庫事務所

広島大学

## <パネル展>

### <島根・江津市役所>



### <広島・「道の駅」竹原>



### <鳥取・倉吉市役所>



### <岡山・岡山市役所>



### <山口・JA阿武ランド>



## (5)老朽化における取り組み

### ③

# 国民の理解・支援に向けた情報発信

## 〈長寿を祝う会〉

## 祝！「土木の日」に日野橋の長寿をお祝いしました ～昭和4年に建設された「日野橋」は今年で88歳～

倉吉河川国道事務所

昭和4年5月19日に誕生した「日野橋」が、今年で88歳の米寿を迎え、平成28年11月18日の土木の日に「日野橋の長寿を祝う会」を開催しました。

開催当日は、絶好の秋晴れに恵まれ、日野橋が生まれ育った車尾地区及び蕨地区の方々、日野橋の同級生で今年88歳の米寿を迎えられた方々、車尾保育園及び蕨保育園の園児たちの出席のもと、日野橋の歴史の紹介やくす玉割り、可愛い園児たちによる歌や踊り、日野橋の渡り歩きや記念撮影が行われ、日野橋の長寿を盛大に祝うことができました。

88歳の米寿を迎えた日野橋は、昭和45年に国から米子市へ管理移管され、平成5年には車道橋から二輪車・歩行者専用橋となりましたが、今後も適切なメンテナンスによる長寿命化を図り、地域に愛される橋としてまだまだ長生きすることを期待されています。

「日野橋」位置図



▲記念撮影



▲くす玉わり

### ●プロフィール●

誕生日 (竣工日) 1929 (昭和4) 年5月19日生まれ  
出生地 (所在地) 鳥取県米子市車尾・蕨  
身長 (全長) 366メートル  
性格 (特徴) 鋼鉄製・6連・曲弦トラス橋 (当時国内では最新式)  
健康状態 若い頃は元気でしたが、71歳の時に初めての大病 (鳥取県西部地震 2000年10月6日: 橋げた部に設置) で通行禁止となったため、治療とリハビリ (改修工事) を経て、2007年に元気に完治 (再び通行可能) しました  
自 慢 雨の日にも嵐の日にも暑い日にも動じない忍耐力  
友 達 いつも足元をうらおいをしてくれる「一絶河川日野川」、いつも優しく暖かく見守ってくれる「大山」、生まれてからずっと仲良くしてくれる「車尾地区」「蕨地区」のみなさん  
ひとこと 88歳になりましたが、まだまだ現役でがんばります



▲参加者による渡り歩き



▲保育園児は日野橋で元気に徒競走?

## (5)老朽化における取り組み

### ③

# 国民の理解・支援に向けた情報発信

## 〈小学生と保護者を対象とした、橋梁保全の体験会〉

小学生と保護者を対象とした体験会を実施し、橋梁の役割や管理の重要性についての国民の理解を促進

### 親子と一緒に参加！「橋の点検・工事体験会」を開催

広島国道事務所

一般国道54号の大林高架橋で耐震補強工事を施工中の(株)増岡組の協力のもと、橋梁の維持管理や耐震補強の必要性を理解していただくために、地元の小学生と保護者を対象に「橋の点検・工事体験会」を平成30年1月27日(土)に開催しました。

当日は、雪が舞う天気にもかかわらず約80名の参加者があり、コンクリートの打音体験や高所作業車の乗車体験など、普段経験できない様々な体験を楽しんでもらいながら、橋梁管理の必要性について理解と関心を深めてもらいました。

#### パネルで工事内容と橋梁管理の必要性を説明



#### 色々な体験に挑戦してもらいました！



コンクリートの打音体験



高所作業車の乗車体験



橋梁模型の作製体験



電動工具でボルト締め体験



橋の点検や工事をしていくことは重要なことなんだと良く分かりました。体験会に参加して良かったです。

最後にドローンで記念撮影！



道路パトロールカーの乗車体験



除雪機械の乗車体験